

西ドイツの基礎学校における統合教科

—事実教授の教科書分析—

天野正治（筑波大学）○大友秀明（秋田大学）○岡村郁子（お茶の水女子大大学院） 亀岡裕子（明治大学）
木戸裕（国立国会図書館）○佐藤義雄（国士館大学） 白幡久美子（東海女子短期大学） 高木登美子（区立亀戸中）
鎮西恭仁子（東京大大学院修了） 長島啓記（文部省） 福田博子（秋草学園短期大学） 別府昭郎（明治大学）○吉田武男（筑波大学大学院）

本研究は、西ドイツ（ドイツ連邦共和国）の基礎学校（Grundschule-6歳から就学する4年制の初等学校。西ベルリンのみ6年制）において実践されている「事実教授」(Sachunterricht)について検討するものである。ただし本発表では、1, 2学年の場合を中心に取り上げる。

近年わが国においても、教育改革、とりわけカリキュラム改革が進められるなかで、統合的教科や総合学習への関心が高まり、各地でさまざまな実践が展開されている。そのようなわが国の教育状況に対して、さまざまな学習領域を含む「事実教授」の理論と実践は、きわめて有益な示唆を与えてくれると考えられる。

「事実教授」とは、1960年代後半、以前の「合科教授」や「郷土科」に代って西ドイツのカリキュラムに登場した教科（学習領域）である。それは、子どもたちに、彼らの心的特性にあった仕方で、彼らの身近な地域・環境や彼らの生活それ自体に即しながら、彼らにとって重要と考えられる諸事実（諸事象）を学習させようとするものである。そこでは、わが国の小学校における社会科、理科、家庭科、技術科が対象とする学習領域のほか、性教育、健康教育、交通教育などの学習領域が含まれている。さらに、道徳や特別活動の指導にかかわる要素も含まれている。

ところが、「事実教授」は、まだ比

較的新しい教科であり、そのあり方をめぐっては、西ドイツ国内でも、いまだにさまざまな議論が展開されているところである。また、わが国においても、「事実教授」についての本格的な研究は充分に行われているとは言い難い状況にある。

そこで、本研究の課題は、西ドイツの基礎学校における「事実教授」について、学習指導要領、教師用指導書および児童用ワークブックを考慮しながらも、主として教科書を中心に分析することによって、その特徴を明らかにすることである。

その際、各州版の教科書の特徴をより鮮明にするために、まず、全国版の教科書を概観したうえで、代表的なくつつかの州の教科書を取り上げて、比較検討する。なぜなら、西ドイツは11州から成る連邦国家であり、教育に関する権限は各州に大幅に委ねられているために、「事実教授」に関しても、州ごとに異った傾向、多様な動きが認められるからである。実際には、次の三つの州を取り上げる。すなわち、ライン、ルールの大工業地帯を有し人口密度の最も高い、この国の心臓部とも言えるノルトライン・ヴェストファーレン州（社民党統治）、この国の南西端に位置し、農山村部を多くかかえるバーデン・ヴェルテンベルク州（キリスト教民主同盟統治）およびこの国の中部に位置し、進歩的傾向が強いヘッセン州（社民党統治）である。

なお、今回の研究において、分析対象の教科書は、次のとおりである。

・ 全国版

Arbeitsbuch für den Sachunterricht
(Verlag M. Diesterweg)

・ ノルトライン・ヴェストファーレン
州

Sachunterricht: Ausgabe Nordrhein-
Westfalen

(Westermann Schulbuchverlag)

・ ヘッセン州

Sachunterricht: Ausgabe Hessen

(Westermann Schulbuchverlag)

・ バーデン・ヴュルテンベルク州

Mein Entdeckerbuch: Ausgabe für
Baden-Württemberg

(Ernst Klett Verlag)

Im Blickpunkt: Heimat- und Sachunter-
richt für Baden-Württemberg

(Schroedel Schulbuchverlag)

本発表は、次のとおりである。

- | | |
|--------------------------------|----|
| I . 研究の課題と方法 | 吉田 |
| II . 「事実教授」の教科書分析 | |
| 1 . 全国版の教科書 | 吉田 |
| 2 . ノルトライン・ヴェストファー
レン州版の教科書 | 佐藤 |
| 3 . ヘッセン州版の教科書 | 岡村 |
| 4 . バーデン・ヴュルテンベルク州
版の教科書 | 大友 |
| III . 研究の成果と今後の課題 | 大友 |